

相談電話 0172-33-7830 (毎日12:00~21:00)

## 小さくて大きな、いのちの電話

NPO 法人あおもりのいのちの電話  
理事長 石川 徹一

先日、開設時から、あおもりのいのちの電話の働きに参加し、研修委員長としても尽力していただき、今も支援を続けてくれる畏友、蟻塚亮二氏より出版したばかりの『沖縄戦と心の傷』—トラウマ診療の現場から—(大月書店)が送られてきました。氏は精神科医として弘前で診療にあたり、後沖縄で9年、現在は福島県相馬市で「メンタルクリニックなごみ」院長として良き働きを続けています。

氏は、沖縄での診療活動をとおして、69年経ても決して消えることのない、人々の心に今なお存在を揺るがす傷痕を見て取ります。「沖縄戦のトラウマによるストレス症状は「包括的で重層的」であり、福島における震災、原発事故はそれにくらべ、「部分的」である。その違いのひとつは、ストレス体験後の時間の差である。ということは、いったんトラウマを受けると、その後の時間経過の中でトラウマの影響は雪だるま式に蓄積していくことを意味している。」という指摘には多くの示唆を与えられました。「一度トラウマ記憶を心に刻んだ人は、その後はより軽いストレス体験でも傷口を広げてしまう傾向がある」との分析には、人びととのより柔軟にして、個別的な出会いの促がしを迫られました。単なる「トラウマ」に関する記述にとどまらず、歴史的、社会心理的アプローチとしても洞察に満ちています。本人を知っている人は、著者の人となり、息遣いを本の中から感じることができますが、知らない人も、その優しい眼差しに秘められ新たなトラウマ理論と出会うことができます。

沖縄戦という戦争の傷痕と、原発という今日

の「戦争」の傷痕は人災であることにおいて異なることはありません。そこにはいつも切り捨てられた人びとがいます。「集団的自衛権」の閣議決定は、人びとを「戦争、病気、貧困」の三悪へと舵を切るものであり、いのちの電話と対極にあるものです。いのちとは、今、生きている現在としっかりと結び合わされているものだからです。

「震災ダイヤル」は終わりましたが本番はこれからです。震災を受けた当事者に、時間が風化現象に追い打ちをかけ、「まだなの？いまさらなんで？」といぶかられ、理解されない人びとが多くなってきています。

震災から早くも3年半になろうとしています。それなのに自殺者は少なくなるどころか増えているのが現実です。

トラウマを抱える人達が「時間経過」の中で、なおふくれ上がる傷痕に苦しんでいるにもかかわらず、共感し理解してくれる人は時間と共に少なくなりました。そればかりか、「もういいかげんにしろ！」と言わんばかりのわたしたちの心の動き、心の浅さが透けて見えてきます。

それ故にこそ、「いのちの電話」の傾聴の働きの必要性が高まっていることに思い至ります。誰もが、そうして貫きたいように、自分が「まるごと受け入れられる」そんな場所として。「私の理解、私の思い」とは全く別のところに、共に生きる道があることに気づきます。「何をしてあげられるか？」ではなく、「わたしがこの人だったら？」の視点に今一度立ち帰るいのちの電話の豊かな傾聴と出会います。

2013年度事業報告・2014年度事業計画

◇2013年度事業報告

- I. 電話相談事業  
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休  
 ・電話機 2台 ・実働相談員48名  
 ・震災フリーダイヤル12:00～20:00  
 8日間に1回担当(9月で終了)
- II. 相談員養成・研修事業  
 (1) 第20期生相談員養成  
 ・養成講座第1課程「カウンセリング講座」  
 6月1日～7月20日(毎週土曜日) 於:弘前市  
 受講者 13名  
 ・相談員希望者の面接 7月27日  
 希望者 8名  
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)  
 9月7日,21日,28日,10月5日  
 1泊研修会 9月15日～16日  
 受講者6名  
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)  
 11月9日,16日,30日,12月7日  
 受講者6名  
 ・第4課程(ロールプレイング)  
 2月15日,22日,3月1日,8日,15日,22日,29日  
 4月5日,12日  
 受講者 6名  
 (2) 相談員研修  
 ・全体研修会Ⅰ 5月18日  
 ・全体研修会Ⅱ 8月31日  
 ・1日研修会 11月4日 講師:川喜田好恵氏  
 ・継続研修会 毎月1回開催  
 ・スキルアップ研修Ⅰ 10月5日,12日,19日,26日
- III. 普及・広報事業  
 ・機関紙「あおもりののちの電話」  
 No.39,40発行  
 ・周知用ポスター,ミニカード配布
- IV. 会務運営  
 (1) 諸会議の開催  
 ・理事会 4回  
 ・研修委員会 12回  
 ・広報委員会 1回  
 (2) 連盟関係諸会議、研修等の参加  
 ・連盟総会 6月7日 於:大阪  
 ・事務局長会議 7月17日～19日 於:福島  
 ・全国相談員研修会 10月25日～27日 於:大阪  
 ・研修担当者セミナー 11月3日 於:名古屋
- V. 厚生労働省補助事業  
 ・フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施  
 毎月10日実施(12:00～21:00)  
 ・自殺予防講演会 11月16日 講師:蟻塚亮二氏

- VI. 青森県補助事業  
 ・県民のための自殺予防フリーダイヤルの実施  
 毎月1日実施(12:00～21:00)  
 ・公開講座 3月15日 講師:落合恵子氏

◇2014年度事業計画

- I. 電話相談事業  
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休  
 ・電話機 2台
- II. 相談員養成・研修事業  
 (1) 第21期生相談員養成  
 ・養成講座第1課程  
 カウンセリング講座として開催  
 5月31日～7月19日(毎週土曜日)  
 ・相談員希望者の面接(7月26日)  
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)  
 ・宿泊研修 9月20日～21日  
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)  
 ・第4課程(ロールプレイング)  
 (2) 相談員研修  
 ・全体研修会5月18日  
 ・ファシリテーター研修会 11月1日  
 講師:福山清蔵氏  
 ・一日研修会 11月2日 講師:福山清蔵氏  
 ・継続研修会 毎月1回開催  
 ・スキルアップ研修会Ⅱ 6月～7月
- III. 普及・広報事業  
 ・機関紙「あおもりののちの電話」発行  
 ・周知用ポスター,ミニカード配布  
 ・カルチャアロード出展 9月28日  
 ・チャリティー落語会開催 11月29日
- IV. 会務運営  
 (1) 諸会議の開催  
 ・理事会 ・研修委員会  
 ・広報委員会  
 (2) 連盟関係諸会議、研修会等の参加  
 ・連盟総会 ・事務局長会議  
 ・自殺予防シンポジウム  
 ・全国相談員研修会
- V. 厚生労働省補助事業  
 ・フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施  
 毎月10日実施(12:00～21:00)  
 ・自殺予防講演会 8月31日 講師:吉田宏美氏
- VI. 青森県補助事業  
 ・県民のための自殺予防フリーダイヤルの実施  
 毎月1日実施(12:00～21:00)  
 ・公開講座 2月28日(土) 講師:柳田邦男氏

[ 2013年度決算・2014年度予算 ]

〈収入の部〉

科 目	13年度決算	14年度予算
1. 会費収入		
1) 正会員費	479,000	600,000
2) 賛助会員費	2,267,314	2,450,000
2. 事業収入		
1) 受講料	170,000	300,000
3. 寄付金	224,710	150,000
4. 補助金	1,829,000	1,840,000
5. 配分金	100,000	100,000
6. 雑収入	34,079	40,832
小 計	5,104,103	5,480,832
7. 前年度繰越金	268,421	299,168
収入合計	5,372,542	5,780,000

〈支出の部〉

科 目	13年度決算	14年度予算
1. 事業費		
1) 電話相談業務事業費	1,989,905	2,080,000
2) 相談員養成・研修事業費	1,999,453	2,200,000
3) 活動普及啓発事業費	209,727	280,000
2. 管理費	750,289	750,000
3. 分担金	124,000	120,000
4. 予備費	0	50,000
小 計	5,073,374	5,480,000
5. 次年度繰越金	299,168	300,000
支出合計	5,372,542	5,780,000

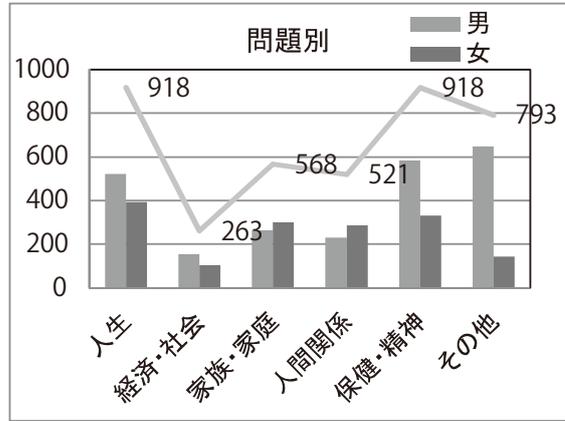
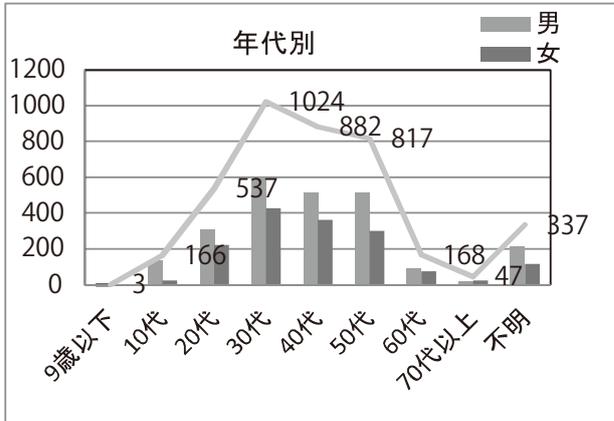
(単位:円)

◇2013年 あおもりのいのちの電話 受信状況 (2013年1月～12月)

◇総受信数 3,981件 (男性:2,412件 女性:1,569件)

※通常、自殺予防フリーダイヤル、震災フリーダイヤルを合わせた件数

1. 年代別、相談内容別内訳



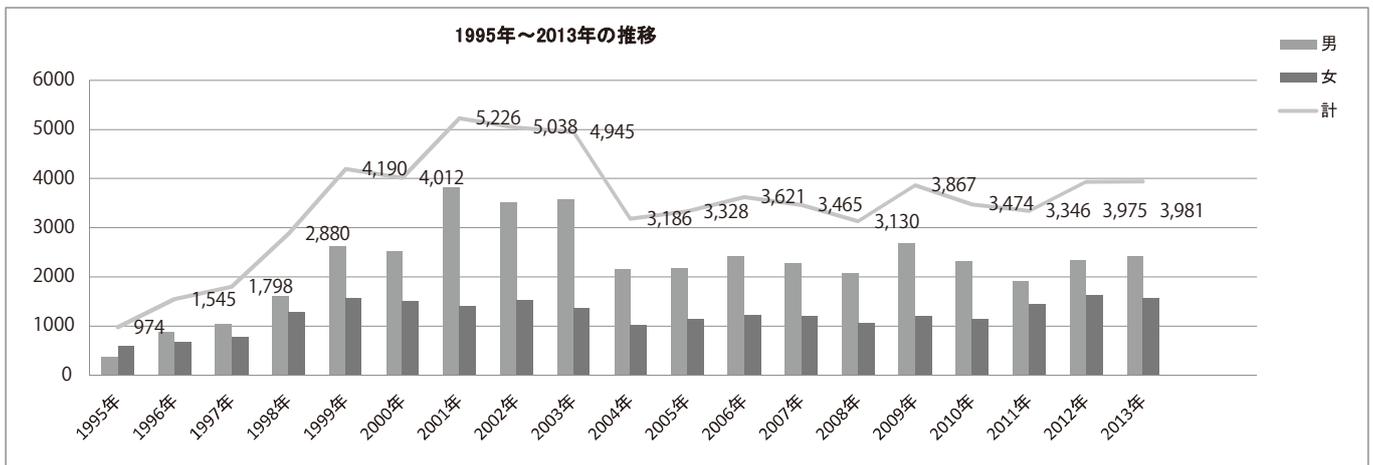
2. 自殺志向件数

	念慮	危険	予告通告	実行中	計
男性	243	17	15	1	276
女性	280	22	10	2	314
計	523	39	25	3	590

3,981件のうち、自殺志向は全体の14.8%を占めている。  
(男性:6.9% 女性:7.9%)

3. 県民フリーダイヤル 58件 (男性:17件 女性:41件)

4. 1995年開局から総受信件数 65,981件 (男性:42,711件 女性:23,290件)



自殺予防講演会

テーマ 「精神疾患の理解と対応」

講師 吉田宏美先生

(藤代健生病院副院長、精神科医)

日時 2014年8月30日(土)午後3時

会場 弘前社会福祉センター大会議室

その他 入場無料

